

(株) 日精サービス

訪問日：平成 16 年 11 月 8 日

訪問班：物流システム班（松本）

分類別：復旧・復興状況

キーワード別：道路、輸送、交通ネットワーク

調査結果

(1) 震災後の状況

- 日本精機高見工場（スピードメーター生産）が被害を受ける。日精サービスは、7 割が日本精機の積荷のため、大きな影響を受けた。通常生産できず、ペースが落ちる。そのため、夜 11 時まで日精は稼働し、商品ができるたびに小口で輸送。通常は、日 1 回輸送し、ストックは持たない。日本精機に自動車工場からの応援があった。
- 届け先は、群馬県太田、鈴鹿、佐山、浜松、明石、広島、熊本など。メーターの生産が追いつかず、バイク生産工場まで影響を受け、緊急休日になった（11 月 8、9 日）。
- 浜松への輸送ルートは中央道 52 号、甲府、清水まで。関東地方は北陸道長野ー藤岡（群馬）。
- 高見組立工場の部品調達先の NSP アドバンテック（小千谷）の被害がひどかった。
- 普段、高速道路は使用しないが、震災時はほぼ使用（生産が不規則、渋滞などの時間が読めないため）。
- 磐越自動車道は使わなかった。
- 10 月 25・26 日は三条インターも使えなかったため、柏崎まで 5 時間かかった（町の中の混雑が特にひどかった）。
- 和南津トンネルが片側通行になったが、渋滞が 10 キロ以上（通過まで 3~4 時間かかると予想）のため、北陸道を使用。関越自動車道、国道 17 号は閉鎖またはどちらか一方の開通のため、混雑してまだ使えない。11 月 5 日（金）の 16 時、高速 1 車線開通後は渋滞も緩和してきたので、魚沼周りのルートに変更した。

(2) 通常の輸送

- 深夜割引は、疲労により高速道路を使わなければならないときがあるのでありがたい。
- 速度についてはスピードが 90 キロ以上でないようになっている（大型車の法定速度 80km/h を守っている）。
- 長距離運行の場合は、10 t 車で 3 日運行（夕方出発）。